

米国大学奨学金プログラム

＝ 募集要項 ＝



American Collegiate Scholarship Association

米国大学スカラーシップ協会

米国大学奨学金プログラム

2022 年 1 月以降 留学開始希望対象

米国大学奨学金プログラム募集要項

■ プログラムの概要

このプログラムは、日本の学生が米国の大学から奨学金を受け取り、留学生として米国の大学に在籍し、国際的な環境のもとで、自らの学力向上を目指すことを推進するプログラムです。プログラムでは、奨学金を提供する米国内の大学を集める一方、奨学金を受けながら米国大学への留学を希望する学生と、奨学金を提供する米国大学を結び付けます。プログラムの運営組織は、1997 年から今日まで、南米や欧州を中心に 10,000 人以上の学生を、奨学金付きで米国大学へ留学させています。その豊富な経験と知識をもって、日本から米国の大学へ、奨学金を受けながら留学を希望する学生を、入学まで導いてまいります。

<プログラム対象者>

- 高校 3 年生の学生
- 高校卒業者
- 大学生（アメリカの大学に編入が可能な学生） 25 歳まで
- 大学卒業者 25 歳まで

このプログラムは、必ずしも、日本の高校、大学で高い学力や英語力を持っている学生だけに奨学金を与えるプログラムではありません。米国の大学が奨学生として受け入れる基準は様々です。そのため、このプログラムに興味のある方は、上記のプログラム対象者であれば、現在の英語力、学力を問わずに応募することができます。

本件で取扱う奨学金は、年間の授業料、滞在費、食費の 50%以上を支給するものです。また、原則として在学中は毎年、継続的に奨学金を支給されます。そのため、米国の大学へ留学を希望する学生にとって、たいへん大きな経済的支援となります。

<例> 授業料・滞在費・食費 年間 30,000 ドルの場合

- ① 奨学金 / 15,000 ドル、自己負担額 / 15,000 ドル
- ② 奨学金 / 16,000 ドル、自己負担額 / 14,000 ドル

①、②のように、年間費用の 50%以上の奨学金を支給する大学を、複数手配いたします。

プログラムへの参加申込について、後述のとおりプログラム費用が必要ですが、万一、申込者ご本人の都合以外の理由で、奨学金付きの留学手続きが不調に終わった場合、出願手続き料とプログラム費用は全額を返却されます。

■ 募集人数 / 募集定員（一般奨学生）

毎年度 8 月入学生 — 125 名 毎年度 1 月入学生 — 75 名

■ プログラム申込み受けと締め切り

- ・プログラム申込の先着順に受け付けます。
- ・定員に達し次第締め切りとなります。

■ 応募資格

入学時の年齢が 25 歳以下となる健康な男女

- 大学留学開始時までに高等学校卒業見込みの方、または既に高等学校を卒業済みの方（大学生、社会人等を問わず）
- アメリカ国籍をお持ちでない方

※海外の高等学校卒業資格をお持ちの方は、申込前に必ずお問い合わせください。高等学校卒業程度認定資格を持っているが、高等学校を卒業していない方の応募は不可です。

■ 応募方法

(1) 担当カウンセラーと面接 カウンセラーとの面接は申し込み前の個人面談にて実施し、必要書類の作成についてご説明いたします。その際、インタビューを行い様々な質問をさせていただきます。この時に作成したインタビューシートは弊社が出願書類に添えて提出いたします。

(2) 申込み手続き

- ・ 所定の申込書を、申込金と出願手続き料を添えて提出いただきます。
- ・ 申込金／33,000 円 (税込)
- ・ 出願手続き料／77,000 円 (税込)

<出願手続き料に含まれるもの>

- ① 担当カウンセラーによる個人面接
- ② 担当カウンセラーによる個別就職ガイダンス
- ③ 担当カウンセラーによる個別 TOEFL ガイダンス
- ④ 提出された英文健康診断書の形式確認
- ⑤ 提出された高校の英文成績証明書の形式確認 (大学編入の場合、大学の英文 成績証明書)
- ⑥ 提出された英文推薦状の形式確認
- ⑦ 提出された英文エッセーの形式確認
- ⑧ 英語力判定資料の確認
- ⑨ 正式出願前審査 (申込者ご本人の都合以外の理由で、出願を見合わせる事になった場合、出願手続き料を返却いたします)

- ・ 出願書類作成指導料 (ご希望の方のみ、ご利用ください)

- ① 英文エッセーの作成指導料／38,500 円 (税込)
- ② 英文推薦状の翻訳料／推薦者 1 名、推薦状 1 通につき 33,000 円 (税込)

(3) 提出していただく書類一覧

- ◇ 英文レジュメ (履歴書)
- ◇ 英文予防接種証明書 (最寄りの病院にて予防接種を受け、医師に英文で作成していただきます)
- ◇ 高校の英文成績証明書 (高校に作成を依頼してください)
- ◇ TOEFL または IELTS スコア (2 年以内のもの)
- ◇ 英文推薦状 (学校の先生など 2 名から、学校が持つフォーマットで、各 A4 サイズ 1 ページ程度の英文でご提出いただきます)
- ◇ 英文エッセー (奨学金プログラムへの応募動機、大学での目標、卒業後の目標、なぜ自分が奨学金に値するのかを A4 サイズ 2 ページ以内の英文でご提出いただきます)
- ◇ 大学英文成績証明書 (大学編入希望者のみ)
- ◇ インタビューシート (個人カウンセリング時に実施し、出願書類に弊社が添付し提出)
※各書類の詳細、作成方法に関しては、申込後担当カウンセラーがご案内いたします。また、提出された書類に不備がないか、担当カウンセラーが確認いたします。

■ 出願書類提出期限

1 月の入学希望者	前年 6 月 30 日
8 月の入学希望者	前年 11 月 30 日 (早期出願)
	同年 1 月 31 日 (一般出願)

※書類提出が期限より遅れる場合は、担当カウンセラーまでご相談ください。

(4) プログラム費用のお支払い

上記全ての書類を提出され、正式な出願を実施する際に、以下の費用をお支払いいただきます。

プログラム費用	448,000 円
送金手数料	7,000 円

(5) 結果発表

- ・ 出願後、通常 45 日～60 日で奨学金の結果を、書面にてご連絡いたします。
- ・ 奨学金を支給する大学が手配できなかった場合、申込金、出願書類作成指導料 (利用された方のみ)、送金手数料を除く、出願手続き料、プログラム費用の全額を返金いたします。(個人の都合で留学を取りやめる場合は、返金の対象になりませんのでご注意ください。)

■ 事前英語研修について

英語力だけで奨学金の金額や受入大学が変わることはありません。しかしながら、出発までに米国の大学で生活する上で最低限必要な英語力を身につけていただく必要があります。国内事前英語研修を通して、入学前にみなさんの語学力のサポートを実施しております。

英語研修は、申込者の英語力に合わせて、3つのレベルに分けられています。インターネットを使った学習プログラムです。このプログラムを修了することで、米国の大学に必要な最低限の英語力を養います。各レベルの学習内容は、米国の大学付属の英語学校（週 25 時間）と同様に、聞く力、読む力、書く力、文法力について 16 週間分の授業（400 時間）に相当します。（詳細は別途資料をご覧ください）

国内事前英語研修費用	初級（TOEFL iBT ～45）	407,000 円（税込）
	中級（TOEFL iBT 65～45）	407,000 円（税込）
	上級（TOEFL iBT 61～）	418,000 円（税込）

※TOEFL iBT79 または IELTS6.5 を規定の期日までに取得していない場合、左記 3 つのうち最低 1 講座を受講、修了していただきます。（なお、TOEFL My Best Scores での 79 点以上は受け付け対象外となります。）

米大学奨学金プログラム 条件書 (必ずお読みください)

1. 申し込みの前に

このプログラムは、米国 American Collegiate Scholarship Association を運営する International Doorways to Education & Athletics (以下、IDEA という) へ、米大学スカラシップ協会日本事務局 総代理店全研本社株式会社 (以下、当社という) が申込者にかわり、申し込み手続きのサポート及び代行を行うプログラムです。当社は、Academic Scholarship Program を主催する IDEA に対し、参加者に代わり、代理で手配する立場となるため、申し込みの際、必ず IDEA が提示している定款を確認し同意のうえ、当社への申し込みを行ってください。申込者は、この約款を承諾のうえ、当社に対し一般奨学金プログラム (以下「プログラム」という) を申し込みます。

2. 申し込み方法

この約款に基づくプログラムの契約は、申込者が当社に所定の申込書を提出し、当社が定める申込金 33,000 円、及び出願手続き費用 77,000 円の合計 110,000 円を支払ったときに成立するものとします。

3. 申し込みの条件

当社は、この約款に基づくプログラムの申し込みがあった場合でも、次に定める事由のひとつ、あるいは複数認められると当社並びに IDEA が判断した場合、申し込みをお断りすることがあります。

- (1) 申込者の学業成績が、教育機関の定める評定基準や評定値に達していないとき
- (2) 申込者が未成年である場合に、留学について親権者の同意がないとき
- (3) 留学先の定員に受け入れの余裕がないときや、留学の可能性がないと判断したとき
- (4) 希望する留学先への申し込み手続き、及び渡航に必要な手続きが完了できる時間的余裕がないとき
- (5) 健康状態などの理由により、渡航に不適当と当社が判断したとき
- (6) 入学先教育機関が定める性別、年齢、資格、技能その他の条件に指定を満たしていないとき
- (7) お申込者が入学先の教育機関の学習に不適当と当社が判断したとき、及び当社の業務上の都合があるとき

4. プログラムの範囲

(1) IDEA への申し込み手続き

IDEA の主催するプログラムへの申請に必要な手続きを代行します。

(2) 留学費用、入学手続きに必要な費用の支払い手続き

(a) IDEA へのプログラム費用の支払い手続きを代行します。当社所定の納付期限までに、指定の金額を指定の口座に振り込みいただきます。事前申告や特別な理由なく納付期限を延滞した場合、自動的に留学手配の取消となります。その際、当社規定の取消手数料を申し受けます。

(b) プログラム費用は現地通貨を当社が実勢に近い当社規定の為替レートで日本円に換算し、送金手数料を加えたものです。当社規定の為替レートは、為替レートの変動に従って変動します。

(3) エッセー作成指導 (オプション・別途費用が必要)

申込者は、志望理由や目標などを記載した英文のエッセーを提出する必要があります。エッセーは、奨学金の支給を決めるうえで最も重要な書類のひとつになります。エッセーを独力で作成する場合、当社はエッセーの提出を確認するだけで、作成指導は行いません。一方、作成指導を希望する方は、別途申し込み用紙に記入して、料金を添えて提出してください。

(4) 推薦状作成指導 (オプション・別途費用が必要)

申込者は、高校の教諭や部活動の担当者など 2 名の方からの英文推薦状を提出する必要があります。推薦状は、申込者を評価するうえで最も重要な情報のひとつになります。希望者は推薦者と相談のうえ、別途申し込み用紙に記入して、料金を添えて提出してください。

(5) 国内事前英語研修 (インターネットを利用した英語講座 計 400 時間)

申込者は、当社が主催する国内事前英語研修を受講していただく必要があります。講座は、主にインターネットを使って自宅で学習していただけます。米国の大学において、パソコンとインターネットの利用は必須ですので、インターネットの設備のない方はこの機会に整えていただき、使用方法などを理解しておくことをお勧めいたします。

(6) その他

海外旅行傷害保険や留学保険の加入手続き、ビザの取得、航空券の手配、などは別途費用が必要です。このプログラムとは別に契約いただくことになります。

5. 諸費用

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| (1) 申込金 | 33,000 円 (消費税込) |
| (2) 出願手続き費用 | 77,000 円 (消費税込) |
| (3) プログラム費用 | 448,000 円 |
| 送金手数料 | 7,000 円 |
| エッセー作成指導 (オプション) | 38,500 円 (税込) |
| 推薦状翻訳料 (推薦者 1 名毎) | 30,800 円 (税込) |
| 国内事前英語研修費用 | 407,000 円~418,000 円 (税込) |
- (4) 緊急連絡費用 申込者の要請により留学先教育機関などに国際電話、ファクシミリなどを使用する場合には、1 件につき 3,300 円、及び実費が必要です。この費用は申込者の負担となります。

6. 申込者からの契約内容の変更・取消

(1) 変更

- (a) 変更依頼書にて受け付けるものとします。
- (b) 入学時期の変更

入学時期を延期する場合、IDEA の定めた約款・条件に基づいて行われ、1 回の 変更毎に当社規定の変更手数料 11,000 円を別途申し受けます。また、変更の際に入学時期を未確定延期する場合、「取消」と同じ規定が適用されます。

(2) 取消 (キャンセル)

- (a) 取消依頼書にて受け付けるものとします。

申込者の個人的都合で申し込みを取り消す場合は、次の(a)(b)の取消料を申し受けます。

(b) **取消の時期に関わらず、お支払い頂いた申込金 (33,000 円) 及び手続き料 (77,000 円) の返金はできません。**

- (c) IDEA の定める取消料を申し受けます。

(3) **奨学金支給大学決定後の変更・取消 奨学金支給大学が IDEA、及び当社から通知された後、申込者の都合で受講期間を変更する場合、IDEA の定めた約款・条件に基づいて行われるものとします。奨学金支給大学が IDEA、及び当社から通知された後、申込者の都合で取消 (キャンセル) する場合、IDEA、及び当社の重要な役務が終了しているため、すでにお支払いいただいた費用の返金はありません。**

7. その他の費用

大学への最終的な入学手続きを行う場合、申請料、授業料デポジット、滞在先デポジット、国際速達郵便費用、国際教育機関へ入学に必要な単位の履修審査を委託する際の費用などの実費が必要になる場合があります。その場合の費用は、実費として、申込者の負担となります。

8. 免責事項

当社は、日本国外の教育機関を自ら運営するものではありません。したがって当社は次の各項に関して、以下のように、その責を負いません。

- (1) IDEA によって奨学金を支給する大学を手配できない場合

当社はすでにお支払いいただいたプログラム費用 (448,000 円) 及び出願手続き料 (77,000 円) の返金をもって、すべてのプログラムを終了するものとします。

- (2) 教育機関が契約を遂行できない場合

IDEA の都合で条件が変更された場合、またプログラムの一部または全部が実施されなくなった場合、当社は原状に復する努力をいたしますが、その変更や中止に伴う損害について、その責を負いません。

- (3) 希望大学から奨学金の支給がなく、入学しない場合

このプログラムは申込者の希望する大学に対してのみ奨学金取得の手続きを行い、奨学金の支給を取り付けるプログラムではありません。希望する大学から奨学金支給のオファーがなかった場合でも、他の大学から奨学金支給のオファーがあった場合、プログラム費用の返金等はできません。

(4) 旅券・査証 (ビザ) が取得できない場合、及び入国できない場合 申込者の旅券 (パスポート)、必要査証 (ビザ) が日本国なし、渡航国の判断により入国できない場合、または現地での入国を拒否された場合、当社はその責を負いません。また、その場合は取消扱いとなり、第 6 項 (2) 規定の取消料を申し受けます。

- (5) 天災、地震、戦争、テロ、ストライキ、その他不可抗力による場合

(6) 法令、公序、良俗に反する行為のため生じた損害は、個人に帰します。また 受け入れ先の規則に違反した場合、参加者の責となり、当社は責を負いません。また、滞在中のスポーツ等による事故は参加者の責となり、特定のスポーツを行うにあたり、保険の特約が必要な場合は、参加者本人の責において加入手続きを行います。

(7) IDEA から複数のオファーがあった後、申込者は、第一希望、第二希望を IDEA に対して連絡をします。大学の都合により、希望する大学が最終的に入学を許可しない場合や、奨学金の支給額が変更になった場合は、速やかにご連絡をさせて頂いた上で、別の大学を選択して頂く場合があります。

以上の免責事項に該当する場合、支払われた申込金、プログラム費用、国内事前英語研修費用、英語力判定料、エッセー作成費用、推薦状作成費用、米国 査証取得手続代行料など、所要実費等は返金されません。

当社は、当社の責によらない事由により申込者がなんらかの損害を受けた場合、その責を負いません。当社プログラムについて訴訟請求を希望される場合は、当社本社管轄裁判所へ願います。

当社では、申込者の個人データ等守られるべき情報の一切を外部に漏らしません。但し、現地サポート、事故対応時には、当社と提携する海外サービス機関に、申込書の内容を開示いたします。

当社は、本約款に記載された範囲でプログラムを実施します。出発後、渡航先で参加者に生じた損害の責任は参加者本人に帰し、当社は責を負いません。本約款の内容は、2019 年 10 月 1 日以降に申し込まれるすべてのプログラム申込契約に適用されます。また、本約款は、事情により予告なしに変更されることがあります。

重要事項告知書

【事前英語研修の修了】

米国大学奨学金プログラム参加者は、TOEFL iBT 79 点、IELTS(Academic / Overall)6.5 以上のスコアをプログラム条件の期日までに提出することができない場合、事前英語研修を受講すること、および以下の期日と条件の順守が義務付けられています。(TOEFL My Best Scores での 79 点以上は受け付け対象外)

〔最終期日〕 秋学期（8月）の方：留学開始前月の7月31日、春学期（1月）入学の方：留学開始前年の12月15日

〔中間期日〕 秋学期（8月）の方：留学開始前月の6月15日、春学期（1月）入学の方：留学開始前年の11月15日

〔最終期日条件〕

〔中間期日条件〕

G,R,Lにおいて全16Unit修了 (セクションごとのGPA2.0以上)	G,R,Lにおいて前半8Unit修了 (セクションごとのGPA2.0以上)	※G=Grammar セクション
G,R,L全セクション合計GPA2.5以上	G,R,L全セクション合計GPA2.5以上	R=Reading セクション
W全16Unitを全てPassで修了	W前半8Unitを全てPassで修了	L=Listening セクション
		W=Writing セクション を表します。

〔注意〕

- 1 各セクション、各UnitのPractice（練習問題）とConfirm（確認問題）の両方を修了する必要があります。
- 2 事前英語研修の期日・条件が順守されない場合、希望時期での入学が認められない可能性があります。入学時期の変更に伴う、航空券キャンセル費用、学生ビザ再申請費用等すべての出費を含め、すべての損害は参加者自らの責任に帰することとなります。
- 3 入学時期を変更しても事前英語研修条件は免除されません。
- 4 事前英語研修の修了は出願大学の入学基準英語力とは異なります。(大学出願基準スコアは別途必要です。)

【海外旅行傷害保険事項】

米国大学奨学金プログラムの参加者、弊社が代理店としてご案内する海外旅行傷害保険に加入して頂く事を義務付けております。海外大学留学は、留学期間が長期に渡るため、たとえ万全の注意を払っていても、事件や事故に巻き込まれる可能性がないとは限りません。海外で入院・手術が必要となった場合、医療費が非常に高額になる場合や、家族が留学先を複数回訪問する必要が生じて渡航費用が高額になる場合もあります。また、国土が広いアメリカでは、専門的な治療ができる遠方の病院まで緊急移送が必要になった場合ヘリコプター等を利用することもあります。また、日本に帰国する際にストレッチャーを利用したり、医師・看護師付き添いのもと医療専用機で帰国したりする必要があるなど、高額な費用が必要となることがあります。さらに、あやまって他人にケガをさせたり、他人の財物を破損してしまったりした場合、予想外に高額な法律上の賠償責任を負ってしまうこともあります。盗難や偶発の事故によりパソコンやスマートフォンなどの高額な携行品が損害を受けたりすることもあります。こうした事態に備えるため、海外旅行保険には必ず加入頂くよう外務省からも指導を頂いております。留学先の大学によっては、大学指定の医療保険に強制加入させられてしまう場合もありますが、こちらの保険では、万一の際に不十分であると判断し、弊社では、留学中予期せぬ事態が発生した際に、迅速かつ適切に動けるよう24時間日本語対応のコールセンターがつき、ほとんどの医療機関で現金がなくてもキャッシュレスで高額治療等を受けられる補償のついた弊社指定の海外留学保険に加入頂いております。 予めご理解頂き、米国大学奨学金プログラムへお申し込みください。

https://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/hoken.html (外務省海外旅行保険にかかる指導)

米国大学奨学金プログラム

お申込書

下記プログラムに申し込みます。

(必ず条件書及び重要事項告知書を確認の上、お申し込みください。)

1 参加希望プログラム

米国大学奨学金プログラム

米国大学スポーツ奨学金プログラム

2 入学希望時期

_____年 _____月

フリガナ	
氏名	_____
Name	_____ (パスポート表記と同じもの)
住所	〒 _____
連絡先	携帯電話: _____
	メールアドレス: _____
生年月日	西暦 _____年 _____月 _____日

条件書及び重要事項告知書に同意し、参加を申し込みます。

申込書の受領後、申込費用のご請求書を発行させていただきます。申し込みは、本申込書のご提出と、申込金の受領をもって完了となります。

ご提出先
グローバルスタディ 海外留学センター
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-3 先 北有楽ビル 1階
ご提出方法
ご郵送、FAX、原本お持ち込み、申込写真データのメール添付

_____年 _____月 _____日

本人署名 _____

※参加者が未成年者の場合、保護者（親権者など法定代理人のみ）のご住所、サイン（自筆）が必要です。

保護者様ご記入欄（日本語サイン/お名前アルファベット）

お父様

お母様

_____ / _____ 印

_____ / _____ 印

保護者様ご住所（※ご本人様住所と異なる場合）
